

2021年度 貿易部会 活動報告

1. 部会メンバー

部会長 秋葉 浩 伊藤忠ブラジル

副部会長 古木 勇生 ジェトロサンパウロ

副部会長 有村 俊一 島津製作所

副部会長 市川 鉄彦 ブラジル住友商事（交代→12/1 稲村 敦志 ブラジル住友商事）

2. 年度方針

- ブラジルの貿易動向と課題を把握し、その内容・将来見通しについての考えを本商工会議所会員と共有する。
- 他部会及び関連団体とも交流を深め、ブラジルとの貿易促進上の課題を当局へ提言することを目指す。
- JAPAN HOUSE、日伯経済合同委員会及び新聞特集記事等の機会を捉えて、日本・ブラジル双方への広報・宣伝活動を検討する。

3. 活動計画

- コロナ禍での web を活用したフォーラム等、本商工会議所活動の新たな形に対応した情報発信を行う。左記活動に資する為、部会会員間での意見交換・情報共有を工夫・活性化する。

4. 活動報告

- 8月13日(金)、山田在ブラジル大使及び桑名サンパウロ総領事他の会議所表敬訪問の際に懇談会出席の機会を得て、現状報告や要望事項を発言させて戴いた。
- 9月1日(水)、本年度第3回部会フォーラムにおいてプレゼンテーションを実施した。「2021年度上半期の振り返り並びに今後の展望」と題し、新型コロナ感染からの経済回復基調の中で上半期の貿易額及び収支の好調な進捗の一方で、下期以降を展望するに当たり様々な懸念点や注目点について問題提起をさせて戴いた。
- 日伯援護協会とニッケイ新聞社が協力する、「在ブラジル日本企業のコロナ禍における感染予防対策等の様子を連載記事として情報発信する事業」が、外務省による在外団体を支援する事業の一環としてサンパウロ総領事館等も協力され実施される旨で、取材先の一つとして本件に協力した。

以上